福岡工業大学

情報基盤センター Annual Report

2024 年度版（令和 6 年度）

情報基盤センター年報

目　次

情報基盤センター活動報告
1．情報基盤センターの取組 3
2．情報基盤センター運営委員会活動 13
3．説明会・講習会 19
情報基盤センターシステム利用状況報告
1．教育・研究用システム（PC 室）利用状況 25
1）教育用 PC システム 26
2）情報基盤センターPC 室利用授業科目名 27
3）PC 室利用状況 37
4）高度情報化 PC 利用状況 40
2．無線 LAN 設置状況 43
3．myFIT（学修支援システム）利用状況 49
1）myFIT 利用人数 51
2）myFIT を活用した授業 53
3）myFIT スマホアプリ 53
情報基盤センター業務
1．業務戦略 57
2．施設見学 61
その他
1．情報基盤センター運営組織 67
1）情報基盤センター組織図 69
2）情報基盤センタースタッフ 69

情報基盤センター活動報告

1．情報基盤センターの取組

福岡工業大学 情報基盤センターは、福岡工業大学が誇る西日本有数の ICT（Information and Communication Technology）環境の運営と管理を担う中核機関であり、教育並びに研究に必要な電子計算機と情報処理関連設備を設置し、共同利用施設として全学園の教育の発展と学問の研究に寄与することを目的とし、「学園全体の情報化」及び「情報セキュリティ対策の強化」をはじめ、諸活動に取り組んでいます。

■学生支援

年度始	
・現状分析	
(1) 教育 DX の一環として、myFIT（学修支援システム）、FIT-AIM（学習ポートフォリオ）、Microsoft 365（オンライン授業機能、メール、ストレージ、動画配信に活用）、FIT Moodle（e-Learning）、デジタル・AI・データサイエンスソフトウェア（Adobe、MATLAB、Mathematica）をはじめ、ICT を利活用した授業や遠隔授業（ハイブリッド型授業）を支える情報基盤を有している。 (2) 授業実施においては、教員向けの遠隔授業パッケージ（マニュアル集）を作成し、学生向けに情報基盤センター利用者マニュアル及び個別ツールのマニュアルを提供し、円滑な授業運営に供している。 (3) 学生 PC 必携化により、学生所有のノート PC で遠隔授業や通常授業に臨むことができるようにし、学内無線 LAN をキャンパス全域に整備し、前述の主要なソフトウェアは大学がライセンス契約によって提供することで、公平な情報環境を提供している。 (4) 現状、教育の質向上を図るため、主に対面授業を行っているが、体調不良者の増加に伴う遠隔授業の実施のほか、授業効果を高めるために、動画教材の活用が適宜行われ、ライブ型授業や動画配信に Microsoft 365 の機能（Teams、OneDrive、Stream）を有効活用している。 (5) 自宅等の通信環境が脆弱な学生にモバイル Wi-Fi ルーターを貸し出している。 (6) 学生個人のノート PC が不調や修理中の場合には大学保有のノート PC（60 台）を貸し出している。 (7) 遠隔授業をはじめ、ICT 活用に関しては、情報基盤センター 情報企画課のスタッフ（役職者 2 名含む計 8 名）が、対面・電話・メール・チャット・ビデオ通話など、あらゆる方法でヘルプデスク（Q&A、トラブルサポート等）を行い、丁寧なサポートに努めている。	
・方針（目標設定）・取組計画・改善方策等の設定	
(1) 学習者本位の教育、教育の質保証、学修成果の可視化を念頭に、教育 DX に資する情報基盤の維持・改善を継続する。 (2) 情報基盤の整備について、情報セキュリティ面も含め、必要な財政措置と適正な運用を図る。 (3) 学生・教員への丁寧なサポートに努め、均等な学習機会の提供に供する。	
中間	点検（振り返り）
・分析を踏まえた長所と問題点	
1．事業状況 (1) 教育 DX に資する情報基盤の維持・改善 ① 老朽化した教育系情報基盤システムを更新中（3 月完成予定） ② 学生 BYOD 型授業（学生所有 PC 活用型授業）を支援する Wingnet Cloud の正式運用を開始 ③ 学内無線 LAN の改善（AP 増設及び設置箇所の拡充） ④ myFIT で生じたパフォーマンス低下の改善策を試行（リソースパラメータを調整） (2) 情報基盤整備に係る財政措置と適正な運用	

① 各種予算の枠組みの中で適切に対応
② 来年度以降に実施が必要となる myFIT（学修支援ポータルサイト）の更新計画を策定中
(3) 学生・教員への丁寧なサポート
① 新入生オリエンテーション内で情報基礎教育を実施（大学：1,053 名、短期大学部：154 名）
② 社会環境学科の合同ゼミで情報リテラシー教育を実施（180 名）
③ 学生向け IT 講習会（Adobe、PowerPoint 等）を実施（3 回、延べ 70 名）
④ 学生・教員からのヘルプデスクへの問合せに対して迅速に対応
２．現状課題
(1) 文科省補助申請に伴い教育系情報基盤システムの完成を夏季から年度末に変更
(2) 次期 myFIT（学務システム）のライフサイクルを見据えた更新計画の成案化
(3) 学生・教職員への技術講習会等のさらなる展開と次期計画の策定

・改善方策、発展方策

(1) 来年度前期講義に支障を及ぼさないよう教育系情報基盤システムの構築を完遂する
(2) 次期 myFIT（学務システム）の更新計画について運営委員会にて成案化及び段階的な予算申請を図る
(3) 必要分野の技術講習会を企画・実施し、アンケート結果で満足度の確認と改善を図る

年度末	総括

・分析を踏まえた長所と問題点

1. 事業成果
(1) 教育 DX に資する情報基盤の維持・改善
① 老朽化した教育系情報基盤システムを更新
1) サーバー及び関係ネットワークのシステムを刷新（2024.9）
2) PC 室の機器・ソフトウェア・教材提示システム・プリンターの刷新（2025.3）
・B21（49 式）、23（97 式）、24（97 式）、25（105 式）、31（117 式）、38（49 式）
3) 授業外学修スペース PC の機器・ソフトウェアを刷新（2025.3）
・IT コモンズ（19 式）、B3F ラーニングスペース（11 式）
4) 統合認証システムを最新化（2025.3）
・AD、LDAP、Shibboleth、Microsoft 365 の連携システムを最新化し、セキュリティを強化
② 学生 BYOD 環境の整備（学生所有ノート PC が効果的に活用できる授業支援アプリと周辺機器整備）
1) B21、クリエイティブラボ、IT コモンズ、クリエイティブブース等に BYOD 対応機器を完備
2) Wingnet Cloud（授業支援システム）の運用
3) 2025 年度大学推奨ノートパソコン販売事業の実施（推奨機選定、パンフ制作、ネット申込）
4) 学生 BYOD 型授業実施数を目標化し 2025 年度シラバス記載によるカウント手法を確立
5) 故障や不具合の対応として貸出ノートパソコン（60 台）を完備
③ 学内無線 LAN の改善（AP 増設数：6 台を 5 箇所に分けて整備）
④ myFIT 改善策を実施（パフォーマンス改善パラメータの調整、不具合修正パッチの適用）
(2) 情報基盤整備に係る財政措置と適正な運用

① 各種予算の枠組みの中で適切に対応

② myFIT（学修支援ポータルサイト）の更新計画を策定及び 2025 年度教学特別予算を申請

1） 情報基盤センター運営委員会にて教職協働による計画策定と審議

2） 予算審査会にて事業説明（2025.3）

(3) 学生・教員への丁寧なサポート

① 学生・教員からのヘルプデスクへの問合せに対して迅速に対応（BYOD 関連対応を含む）

② 講習会等を積極的に実施

対応事項	実績
(1)新入生オリエンテーション時の PC ガイダンス	大学：1,053 名　短期大学部：154 名
(2)社会環境学科ゼミの情報リテラシー教育	180 名
(3)学生向け IT 講習会（Adobe, PowerPoint 等）	10 回、延べ 138 名
(4)教職員向け IT 講習会（生成 AI、Adobe、非常勤向け等）	6 回、延べ 132 名
(5)教員向け新 PC 室説明会	4 回、延べ 9 名

２．次期に向けた課題

(1) 学生 BYOD 型授業対応教室の整備と授業実施数の拡大

(2) 次期 myFIT（学務システム）の調達予算の成立と実施（二期整備を計画：2025～2026）

(3) 学生・教職員への技術講習会等の時事に応じたテーマ設定と展開

・改善方策、発展方策と全体のまとめ

1. 課題解決に向けた対応

(1) 学生 BYOD 型授業に係る授業実施方法の基本モデルならびに対応教室整備計画を策定する。

(2) 次期 myFIT 調達予算の成立後、学内に丁寧な情報共有を図りつつ、計画を着実に遂行する。

(3) 学生・教職員への技術講習会について、学内ニーズや時事を踏まえたテーマで企画・実施する。

2. 総括

(1) 第 9 次マスタープランの最終年度を踏まえ、経年の計画・目標達成は概ね順調に推移できた。

(2) PC 室・学内 LAN・高度情報化ソフトウェアを積極的に整備し、最先端の情報環境を維持している。

(3) 専門人材の体制を整え、学生・教職員のサポートに尽力し、DX 及び情報基盤の利活用を促進した。

(4) 第 10 次マスタープランの成果指標について、2025 年度から開始する施策を着実に遂行する。

第 10 次マスタープランの成果指標	目標（2029 年度末時点）
① ICT 活用授業における学生 BYOD 導入率	40%以上
② 研究データ基盤システムの確立	計画策定と計画実行率 100%
③ 高度情報基盤の整備数（または改善数）	延べ 10 件以上
④ 学生・教職員向け研修回数	年間 15 回以上
⑤ 短期大学部・附属城東高校と設定したタスクの遂行率	100%

■教育研究等環境

年度始	
・現状分析　＊「点検・評価シート【部門別】2023（総括）」参照し記載	

本学に必要な情報基盤環境の整備と DX 拡大として、下記事業を推進している。

1.「学修者本位の教育」に資する情報環境の構築と高度化

（1）次期教育システム調達計画の遂行（PC 室及びサーバー関係の設備更新：年度内完了予定）
（2）myFIT の改善（不具合改修及び保護者向けスマホアプリの新規導入、システム更新の検討）
（3）学生 BYOD の推進（PC 必携サポート、学習支援システムの試行導入：Wingnet Cloud）
（4）学内 Wi-Fi 環境の安定運用（当年度にエリアを拡大予定）
（5）高度情報化ソフトウェアライセンスの継続
（Microsoft 365 A5、Adobe ETLA プログラム、Mathematica、MATLAB）
（6）剽窃チェックツールの運用（コピペルナーに統合）
（7）附属城東高校の DX に係る支援（Microsoft 365 運用及びデジタル採点システム導入をサポート）

2.「イノベーション・コモンズ」への転換に資する FIT-DX の拡大

（1）教育・研究・事務における Microsoft 365 の最大活用（各種機能の利活用による効率化）
（2）デジタル証明書システムの運用（各種証明書のコンビニ発行、デジタル申請、PDF 配信等）
（3）電子決裁システムの運用（適宜改修に対応）
（4）FIT-DX Studio の運用（オンライン配信スタジオの運用と利用サポート）

3. 革新的なデータマネジメント体制の確立

（1）教学マネジメントに資するデータ利活用の支援（アセスメントプラン及び授業点検書へのデータ活用）
（2）各種データ提供の迅速化（提供作業・データ正規化）
（3）新・研究者情報データベースの運用サポート

4. ICT 利活用が創出する成果の可視化と改善

（1）学生・教職員に対する講習会及びヘルプデスクへの対応
（2）公開講座等による地域貢献活動
（3）DX に関する外部講演対応（予定）

5. 安心・安全・事業継続性の確保

（1）情報系ガイドライン 10 種の運用
（2）サイバーセキュリティ対策（情報漏洩の防止、保険更新、サイバー攻撃の監視・対策）
（3）情報セキュリティ研修の継続

6. 所管業務の棚卸しと最適化

（1）業務課題の解決に向けた積極的な対応
（2）組織運営の効率化に資する業務分担の見直し

・方針（目標設定）・取組計画・改善方策等の設定
第 9 次 MP の最終年度を踏まえ、次の事業に取り組む（※括弧内は課題対応を含む）。 1.「学修者本位の教育」に資する情報環境の構築と高度化（PC 室の更新、学生 BYOD の推進、myFIT 更新計画の策定） 2.「イノベーション・コモンズ」への転換に資する FIT-DX の拡大（ICT を利活用した共創環境の拡大） 3. 革新的なデータマネジメント体制の確立（学生統合 DB の利活用推進） 4. ICT 利活用が創出する成果の可視化と改善（講習会・公開講座の拡大、外部講演等で成果公表） 5. 安心・安全・事業継続性の確保（技術的・人的・災害の対策を講じ、事業リスクを軽減） 6. 所管業務の棚卸しと最適化 7. 第 9 次 MP 部門成果の総括と第 10 次 MP 部門計画の策定
中間　点検（振り返り）
・分析を踏まえた長所と問題点
1．「学修者本位の教育」に資する情報環境の構築と高度化 ⑤ 老朽化した教育系情報基盤システムの更新 ① 文科省補助金申請に伴い、第 1 期（8～9 月）にサーバー群や音響設備を更新 ② 第 2 期（2～ 3 月）に各 PC 室のクライアント PC を刷新予定 ⑥ 学生 BYOD 型授業（学生所有 PC 活用型授業）を支援する Wingnet Cloud の正式運用を開始 ⑦ 学内無線 LAN の改善（AP 増設及び設置箇所の拡充） ⑧ myFIT で生じたパフォーマンス低下の改善策を試行（リソースパラメータを調整） ⑨ 来年度以降に実施が必要となる myFIT（学修支援ポータルサイト）の更新計画を策定中 2．「イノベーション・コモンズ」への転換に資する FIT-DX の拡大 (1) 教育・研究・事務における Microsoft 365 の最大活用を推進 (2) イントラ型生成 AI（Microsoft Azure OpenAI）の環境を構築し試行運用を開始 3．革新的なデータマネジメント体制の確立 (1) 教育アセスメント活動に学生統合 DB の機能及び収録データを利活用 (2) 各種データ提供やデータ加工の依頼に対して迅速に対応 4．ICT 利活用が創出する成果の可視化と改善（講習会・公開講座の拡大、外部講演等で成果公表） (1) 新入生オリエンテーションにて情報導入教育を実施（大学：1,053 名、短期大学部：154 名） (2) 社会環境学科の合同ゼミで情報リテラシー教育を実施（180 名） (3) 学生向け IT 講習会（Adobe、PowerPoint 等）を実施（3 回、延べ 70 名） (4) 教職員向け IT 講習会（生成 AI、Adobe 等、非常勤向け等）を実施（3 回、延べ 59 名） (5) 社会連携センター主催の IT 系公開講座に登壇（3 講座） (6) 近隣中学校職場体験学習の受入（延べ 23 名） (7) 企業主催の IR 関係セミナー講演（2 回） 5. 安心・安全・事業継続性の確保 (1) サイバーセキュリティ対策及びリスク監視を継続

(2) 下期に情報セキュリティ研修（e-Learning）を予定

6.　所管業務の棚卸しと最適化

(1) 職位別に業務権限を一部委譲し、教育系と事務系のチーム制を敷いて円滑に遂行

(2) 現状の業務分担の点検から早急に見直す事項は見当たらない

7.　第 9 次 MP 部門成果の総括と第 10 次 MP 部門計画の策定

(1) 第 9 次 MP の成果及び課題を整理

(2) 上記を踏まえ、第 10 次 MP 計画案（方針・目標・施策）を策定し、策定委員会にて説明

8. 現状の課題

(1) 文科省補助申請に伴い教育系情報基盤システムの完成を夏季から年度末に変更

(2) 次期 myFIT（学務システム）のライフサイクルを見据えた更新計画の成案化

(3) 学生・教職員への技術講習会等のさらなる展開と次期計画の策定

(4) 第 10 次マスタープランの最終確定及び BYOD 推進に関する事前準備

・改善方策、発展方策

(1) 来年度前期講義に支障を及ぼさないよう、新・教育系情報基盤システムの構築を完遂する

(2) 次期 myFIT（学務システム）の更新計画について運営委員会にて成案化及び段階的な予算申請を図る

(3) 必要分野の技術講習会を企画・実施し、アンケート結果で満足度の確認と改善を図る

(4) 第 10 次マスタープランの最終確定を踏まえ BYOD 推進に関する数値目標の測定手法を確立する

年度末	総括

・分析を踏まえた長所と問題点

1．「学修者本位の教育」に資する情報環境の構築と高度化

(1)老朽化した教育系情報基盤システムを更新

①　サーバー及び関係ネットワークのシステムを刷新（2024.9）

②　PC 室の機器・ソフトウェア・教材提示システム・プリンターの刷新（2025.3）

・B21（49 式）、23（97 式）、24（97 式）、25（105 式）、31（117 式）、38（49 式）

③　授業外学修スペース PC の機器・ソフトウェアを刷新（2025.3）

・IT コモンズ（19 式）、B3F ラーニングスペース（11 式）

④　統合認証システムを最新化（2025.3）

・AD、LDAP、Shibboleth、Microsoft 365 の連携システムを最新化し、セキュリティを強化

(2)学生 BYOD 型授業（学生所有 PC 活用型授業）に係る環境整備

①　B21、クリエイティブラボ、IT コモンズ、クリエイティブブース等に BYOD 対応機器を完備

②　Wingnet Cloud（授業支援システム）の運用

③　2025 年度大学推奨ノート PC 販売を計画通りに開始（推奨機選定、パンフ制作、ネット申込）

④　故障や不具合の対応として貸出ノートパソコン（60 台）を完備

(3)学内無線 LAN の改善（AP 増設数 6 台を 5 箇所に分けて整備）

(4)myFIT 改善策を実施（パフォーマンス改善パラメータの調整、不具合修正パッチの適用）

(5)myFIT（学修支援ポータルサイト）の更新計画を策定及び 2025 年度教学特別予算を申請

① 情報基盤センター運営委員会にて教職協働による計画策定と審議

② 予算審査会にて事業説明（2025.3）

2．「イノベーション・コモンズ」への転換に資する FIT-DX の拡大

(1) 教育・研究・事務・情報セキュリティにおいて Microsoft 365 の活用を最大化

(2) イントラ型生成 AI（Microsoft Azure OpenAI）を一部で試行運用（GPT-4o モデル）

(3) Microsoft 365 Copilot Chat 活用の推進と教職員向け講習会を実施

3．革新的なデータマネジメント体制の確立

(1) 教育アセスメント活動に学生統合 DB の機能及び収録データを利活用

(2) 通期を通じて各種データ提供やデータ加工の依頼に対して迅速に対応

4．ICT 利活用が創出する成果の可視化と改善（講習会・公開講座の拡大、外部講演等で成果公表）

積極的な活動により下記実績を上げた。

対応事項	実績
(6)新入生オリエンテーション時の PC ガイダンス	大学：1,053 名　短期大学部：154 名
(7)社会環境学科ゼミの情報リテラシー教育	180 名
(8)学生向け IT 講習会（Adobe, PowerPoint 等）	10 回、延べ 138 名
(9)教職員向け IT 講習会（生成 AI、Adobe、非常勤向け等）	6 回、延べ 132 名
(10)社会連携センター主催の IT 系公開講座	3 回（動画、Excel、PowerPoint）
(11)近隣中学校職場体験学習の受入	延べ 23 名
(12)企業主催の IR 関係セミナー講演に登壇	2 回
(13)教員向け新 PC 室説明会	4 回、延べ 9 名

5. 安心・安全・事業継続性の確保

(1) サイバーセキュリティ対策及びリスク監視を実施

(2) 情報セキュリティ研修（e-Learning）を実施（対象者：509 名、受講率：100%）

6. 所管業務の棚卸しと最適化

(1) 教育系と事務系のチーム制を敷いて円滑に遂行

(2) 専任職員から特定職員への委譲を含め分担業務を見直し

(3) 図書館システム導入支援のため組織強化（2025 年度：モノづくりセンター兼務者 1 名の増員）

7. 第 9 次 MP 部門成果の総括と第 10 次 MP 部門計画の策定

(1) 第 9 次 MP の目標・計画は順調に推移し、第 10 次に向けた課題を整理

(2) 上記を踏まえ、第 10 次 MP 計画（方針・目標・施策・工程表）を策定

8. 次期に向けた課題

(4) 学生 BYOD 型授業対応教室の整備と授業実施数の拡大

(5) 次期 myFIT（学務システム）の調達予算の成立と実施（二期整備を計画：2025～2026）

(6) 研究データ基盤システムの確立

(7) 2026 年度図書館システムの更新に向けた技術サポート

(8) 学生・教職員への技術講習会等の時事に応じたテーマ設定と展開

・改善方策、発展方策と全体のまとめ

2.　課題解決に向けた対応

(1) 学生 BYOD 型授業に係る授業実施方法の基本モデルならびに対応教室整備計画を策定する。

(2) 次期 myFIT 調達予算の成立後、学内に丁寧な情報共有を図りつつ、計画を着実に遂行する。

(3) 研究データ基盤システム（NII Research Data Cloud）を仮構築し、試行環境を提供する。

(4) 図書館システム導入支援に向けて、新たな人材を登用し、図書館と協働する（人事対応済）。

(5) 学生・教職員への技術講習会について、学内ニーズや時事を踏まえたテーマで企画・実施する

3.　総括

(1) 第 9 次マスタープランの最終年度を踏まえ、経年の計画・目標達成は概ね順調に推移できた。

(2) PC 室・学内 LAN・高度情報化ソフトウェアを積極的に整備し、最先端の情報環境を維持している。

(3) 専門人材の体制を整え、学生・教職員のサポートに尽力し、DX 及び情報基盤の利活用を促進した。

(4) 2026 年度図書館システムの更新に向けて、強固な支援体制を整え対応する。

(5) 第 10 次マスタープランの成果指標について、2025 年度から開始する施策を着実に遂行する。

第 10 次マスタープランの成果指標	目標（2029 年度末時点）
⑥ ICT 活用授業における学生 BYOD 導入率	40%以上
⑦ 研究データ基盤システムの確立	計画策定と計画実行率 100%
⑧ 高度情報基盤の整備数（または改善数）	延べ 10 件以上
⑨ 学生・教職員向け研修回数	年間 15 回以上
⑩ 短期大学部・附属城東高校と設定したタスクの遂行率	100%

2．情報基盤センター運営委員会活動

情報基盤センターを有効かつ円滑に運営するため、情報基盤センター長を中心に運営委員会が設けられています。委員会はセンター長の他、各学科、教養力育成センター、短期大学部、附属城東高校、情報基盤センター情報企画課長および情報企画課職員で構成されており、センターの運営方針、設備の選定と利用、予算決算などの重要事項を審議・決定しています。また、必要に応じて運営委員会の下に専門委員会を設置し、審議事項に関して専門知識を有するメンバーによる審議を行い、効果を上げています。

福岡工業大学 情報基盤センター運営委員

2024 年 4 月 1 日現在

所属学科・組織名	職　位	氏　　名	
電子情報工学科	教　授	松木（まつき）　裕二（ゆうじ）	センター長
電子情報工学科	助　教	家形（やかた）　諭（さとし）	
生命環境化学科	准教授	天田（あまだ）　啓（けい）	
知能機械工学科	助　教	玉本（たまもと）　拓巳（たくみ）	
電気工学科	助　教	遠藤（えんどう）　文人（あやと）	
情報工学科	講　師	相良（さがら）　哲生（てつお）	
情報通信工学科	教　授	山元（やまもと）　規靖（のりやす）	
情報システム工学科	助　教	李（り）　知炯（じひょん）	
情報マネジメント学科	助　教	竹之内（たけのうち）　宏（ひろし）	
社会環境学科	准教授	橘（たちばな）　雄介（ゆうすけ）	
教養力育成センター	准教授	白坂（しらさか）　正太（しょうた）	
短期大学部	教　授	平岡（ひらおか）　茂夫（しげお）	
附属城東高校	教　諭	石丸（いしまる）　貴史（たかふみ）	
情報基盤センター	課　長	藤原（ふじわら）　昭二（しょうじ）	

情報基盤センター運営委員会

日　時	議　題
2024 年 4 月 24 日（水）	1）　2024 年度情報基盤センター運営委員について 2）　2024 年度情報基盤センター運営委員会開催日程について 3）　2023 年度情報基盤センター決算について 4）　2024 年度情報基盤センター予算案について 5）　2024 年度教学特別予算について 6）　2024 年度大学推奨 PC 販売状況について 7）　2023 年度情報セキュリティ研修の実施報告について 8）　報告事項・その他 • 上位ネットワーク回線（SINET）メンテナンス作業について
2024 年 5 月 29 日（水）	1）　2024 年度情報基盤センター予算案の修正について 2）　次期システムリプレースについて 3）　報告事項・その他 • 2023 年度情報基盤センター年間報告 Annual Report について • 上位ネットワーク回線（SINET）メンテナンス作業について
2024 年 6 月 26 日（水）	1）　次期システムリプレースについて 2）　報告事項・その他 • myFIT 掲示のメール転送廃止について
2024 年 7 月 31 日（水）	1）　次期システムリプレースについて 2）　報告事項・その他 • 第 10 次 MP 素材資料について • myFIT 掲示のメール転送廃止について
2024 年 9 月 25 日（水）	1）　PC 室更新の作業状況と後期スケジュールについて 2）　報告事項・その他 • 2025 年度新入生向け大学推奨パソコン販売について • myFIT 掲示のメール転送廃止について（全学生へ周知開始） • 2025 年度情報基盤センター利用者マニュアルの DX 化について
2024 年 10 月 30 日（水）	1）　報告事項・その他 • 2025 年度新入生向け大学推奨パソコン販売について • ネットワークメンテナンスについて • 次年度以降の委員会運営について
2024 年 11 月 26 日（火）	1）　報告事項・その他 • 2025 年度新入生向け大学推奨パソコン販売について • メンテナンスによるネットワーク停止について

日　時	議　題
2024 年 12 月 24 日(火)	1)　2025 年度教学特別予算について 2)　報告事項・その他 • 情報基盤センターPC 室のメンテナンス・利用予約状況について • 授業利用ソフトウェア調査のお願い • MathWorks 社ライセンス仕様変更について
2025 年 1 月 29 日（水）	1)　学術支援機構運営委員会設置に伴う関係規程の改廃について 2)　報告事項・その他 • 令和 7 年度（2025 年度）教育研究改善取組計画書について • 情報基盤センターPC 室アプリケーション一覧について • 2024 年度福岡工業大学情報セキュリティ研修について
2025 年 3 月 26 日（水）	1)　報告事項・その他 • 推奨ノートパソコン販売状況について • PC 室リプレースについて • 情報セキュリティ研修の実施（e-Learning）

3．説明会・講習会

情報基盤センターでは、毎年４月、新入生を対象にコンピュータ、ネットワークおよび情報基盤センター設備利用に関する情報導入教育を開催しています。そのほか情報基盤センター主催の各種説明会、講習会等が不定期に開催されます。

実 施 日	対 象	名 称	参加人数
2024 年 4 月 3 日（水）	新入生（短期大学部）	PC ガイダンス	154
2024 年 4 月 3 日（水） ～4 月 5 日（金）	新入生（学部生）	PC ガイダンス	1053
2024 年 4 月 9 日（火） 2024 年 4 月 12 日（金） 2024 年 4 月 16 日（火）	教員（新任）	myFIT操作説明および情報基盤センターPC室利用操作説明会	8
2024 年 4 月 18 日（木） 2024 年 4 月 25 日（木）	社会環境学科（新1年生）	PCリテラシー入門（全2回）	180
2024 年 5 月 22 日（水）	全学生	Adobe acrobatとAdobe scan活用講座	24
2024 年 6 月 14 日（金）	全学生	Adobe PhotoshopとFirefly（画像生成AI）講座	35
2024 年 7 月 19 日（金）	全学生	Microsoft PowerPoint基礎講座	11
2024 年 8 月 3 日（土）	一般	＜サイエンスフェスタ＞ 画像編集体験（アバター作成） 動画編集体験（CM作成）	 40 38
2024 年 9 月 6 日（金）	非常勤講師	myFIT操作説明会	7
2024 年 9 月 7 日（土）	全学生・一般	FIT講座（動画編集講座）	30
2024 年 9 月 14 日（土）	全学生・一般	FIT講座（画像編集講座）	30
2024 年 9 月 21 日（土）	全学生・一般	FIT講座（EXCEL活用講座）	30
2024 年 9 月 20 日（金）	教職員	生成AI講習会	37
2024 年 10 月 24 日（木）	教職員	Adobe Expressと画像生成AIハンズオン講習会	15
2024 年 11 月 15 日（金）	全学生	Adobe illustratorでロゴ制作ハンズオン講習会	13

実 施 日	対 象	名 称	参加人数
2024 年 12 月 6 日（金）	全学生	Adobe Express 動画編集 ハンズオン講習会	15
2025 年 1 月 20 日（月）～1 月 24 日（金）	一部の対象学生	myFIT利用講習会	50
2025 年 2 月 7 日（金）～4 月 11 日（金）	教職員	情報セキュリティ研修（FIT Moodle利用）	509
2025 年 2 月 14 日（金）	全学生	Adobe Premiere Pro講座（基礎）	14
2025 年 3 月 4 日（火）	教職員	生成AI講習会	54
2025 年 3 月 18 日（火）・3 月 19 日（水） 2025 年 3 月 24 日（月）・3 月 25 日（火）	教員	情報基盤センター新システム説明会	9
2025 年 3 月 25 日（火）	非常勤講師	myFIT操作説明会	11

外部講演	
2024 年 10 月 25 日（金）	Salesforce 様 主催「Education Summit Japan 2024」 「Tableau プロダクトを活用した教育アセスメント活動及び学生ケアへの活用」
2024 年 12 月 6 日（金）	Salesforce Education ユーザー会 「Tableau プロダクトを活用した教育アセスメント活動及び学生ケアへの活用」

情報基盤センターシステム利用状況報告

1．教育・研究用システム（PC 室）利用状況

情報基盤センターはキャンパス中央（B 棟）に位置し、情報技術に関する教育および研究を支援する機関であり、コンピュータシステムの適正かつ効率的な利用を行うことを目的に設置された全学共同利用施設です。PC 室として B21～B25PC 室（B 棟 2 階）及び B31,B38PC 室（B 棟 3 階）として 7 教室があり、演習時間以外は自由に利用することが可能です。また、高速な自学習用パソコンが利用できる IT コモンズ（B 棟 2 階）やラーニングコーナー（B 棟 3 階）および各種デジタルメディア制作が行える高性能 PC を配備したクリエイティブ・ラボ（B 棟 2 階）など、IT を活用した自学習スペースがあります。

1）教育用 PC システム

全席にパソコンを設置した PC 室、IT コモンズ、ラーニングコーナーでは、ハードウェアとソフトウェアを均一化することで、利用者に対し、システム仕様差による操作方法の違いを感じさせない共通した操作環境を提供しています。各 PC 室は以下の機能を有しています。

●情報基礎教育から高度な情報技術習得のため、基本 OS を Windows 10 としバーチャルマシン（仮想マシン）機能により Windows 7 と Linux も利用可能。
●授業支援システムにより、演習時での出席管理・ファイル配布・回収・注目機能（キーボードロック）ほか、教員と学生双方向での対話機能などを有し、円滑で効率の良い演習が行える環境を実現。
●ネットブート方式を採用し、クリーンで安定した OS・ソフトウェア環境が起動。
●学生が携帯するノートパソコンの利用も想定して、一部に情報コンセントを併設。

情報基盤センターのパソコン台数は下記の表の通りです。PC 室のパソコン台数には、教員用パソコン又は管理用 1 台を含みます。

設備名	B 棟	教員用又は管理用パソコン	学生用パソコン	パソコン合計	プリンター
B21 PC 室	2 階	1 台	48 台	49 台	2 台
B22 PC 室		1 台	20 台	21 台	1 台
B23 PC 室		1 台	96 台	97 台	2 台
B24 PC 室		1 台	96 台	97 台	2 台
B25 PC 室		1 台	104 台	105 台	2 台
クリエイティブ・ラボ		–	19 台	19 台	カラー1 台
IT コモンズ		1 台	45 台	46 台	2 台
B31 PC 室	3 階	1 台	116 台	117 台	2 台
B38 PC 室		1 台	48 台	49 台	2 台
ラーニングコーナー		–	11 台	11 台	1 台
合計		8 台	603 台	611 台	17 台
クリエイティブ・ラボ設置のカラープリンターは有償（カラー20 円/枚，モノクロ 10 円/枚） クリエイティブ・ラボ設置のカラープリンターはスキャナ機能を有しています（無償）					

2）情報基盤センターPC 室利用授業科目名

【前期】

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
月	1 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	JAVA ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ I 情報 2 年 2 組 (74)	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｿﾌﾄｳｪｱ実験 情報通信 1 年 1 組 (56)	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｿﾌﾄｳｪｱ実験 情報通信 1 年 2 組 (51)	自然環境調査法 社会環境 2 年 (95)	情報処理III ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 3 年 (28)
	2 限	ｾﾞﾐﾅｰﾙ I 社会環境 2 年 (13)	ｾﾞﾐﾅｰﾙ I 社会環境 2 年 (5)	JAVA ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ I 情報 2 年 1 組 (76)			C ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ I 情報ｼｽﾃﾑ 1 年 1 組 (68)	ｾﾞﾐﾅｰﾙ II 社会環境 3 年 (9)
	3 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ｾﾞﾐﾅｰﾙ II 社会環境 3 年 (12)	ｵﾍﾟﾚｰﾃｨﾝｸﾞｼｽﾃﾑ 情報 2 年 2 組 (77)	C ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ I 情報ｼｽﾃﾑ 1 年 2 組 (66)	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ言語 電気 2 年 2 組 (42)	環境水文学 社会環境 2 年 (109)	ｾﾞﾐﾅｰﾙIII 社会環境 4 年 (11)
	4 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ｵﾍﾟﾚｰﾃｨﾝｸﾞｼｽﾃﾑ 情報 2 年 1 組 (72)	計算機工学 II 情報ｼｽﾃﾑ 2 年 (46)	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ言語 電気 2 年 1 組 (45)	情報ﾘﾃﾗｼｰ 情報ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 1 年 (105)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	5 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC室	B22PC室	B23PC室	B24PC室	B25PC室	B31PC室	B38PC室
火	1限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	組込みｼｽﾃﾑ 情報ｼｽﾃﾑ 3年1組 (16)	情報ﾘﾃﾗｼｰ 情報ｼｽﾃﾑ 1年2組 (52)	CﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞI 情報 1年1組 (75)	空間情報学I 社会環境 1年 (115)	ﾒｶﾄﾛﾆｸｽII 電気 3年2組 (17)
	2限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ｾﾞﾐﾅｰﾙIII 社会環境 4年 (13)	組込みｼｽﾃﾑ 情報ｼｽﾃﾑ 3年2組 (20)		CﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞI 情報 1年2組 (84)	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ 情報 2年1組 (33)	ﾒｶﾄﾛﾆｸｽII 電気 3年1組 (18)
	3限	情報ｼｽﾃﾑ工学実験II 情報ｼｽﾃﾑ 2年2組 (56*)	ｾﾞﾐﾅｰﾙIII 社会環境 4年 (16)	ｿﾌﾄｳｪｱ工学I 情報 3年1組 (74)	情報ﾘﾃﾗｼｰ 情報ｼｽﾃﾑ 1年1組 (52)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ 情報 2年2組 (17)	情報ｼｽﾃﾑ工学実験I 情報ｼｽﾃﾑ 2年1組 (54*)
	4限		<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ｿﾌﾄｳｪｱ工学I 情報 3年2組 (68)		ｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾘﾃﾗｼｰ 情報 1年2組 (78)	情報処理I ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 2年 (89)	
	5限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎 電子情報 1年 (14)	情報数理I 大学院 (65)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
水	1 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎Ⅰ 情報通信 1 年 1 組 (56)	ﾈｯﾄﾜｰｸﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ 情報 3 年 1 組 (59)	固体物質工学 生命環境 3 年 (15)	IT ﾘﾃﾗｼｰ 生命環境 1 年 2 組 (56)	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ 社会環境 3 年 (36*)
	2 限	ｾﾞﾐﾅｰﾙⅠ 社会環境 2 年 (17)	ｾﾞﾐﾅｰﾙⅠ 社会環境 2 年 (15)	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎Ⅰ 情報通信 1 年 2 組 (58)	ﾈｯﾄﾜｰｸﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ 情報 3 年 2 組 (47)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	IT ﾘﾃﾗｼｰ 生命環境 1 年 1 組 (57)	
	3 限	情報基礎ｾﾞﾐﾅｰﾙ 情報 1 年 (8)	ｾﾞﾐﾅｰﾙⅡ 社会環境 3 年 (12)	IT ﾘﾃﾗｼｰ 電気 1 年 2 組 (52)	情報基礎ｾﾞﾐﾅｰﾙ 情報 1 年 (8)	ﾏﾙﾁﾒﾃﾞｨｱ Web 技術 情報ｼｽﾃﾑ 3 年 (63)	IT ﾘﾃﾗｼｰ 電子情報 1 年 1 組 (30)	情報基礎ｾﾞﾐﾅｰﾙ 情報 1 年 (7)
	4 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	IT ﾘﾃﾗｼｰ 電気 1 年 1 組 (53)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ論 ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 3 年 (24)	IT ﾘﾃﾗｼｰ 電子情報 1 年 2 組 (33)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	5 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC室	B22PC室	B23PC室	B24PC室	B25PC室	B31PC室	B38PC室
木	1限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報工学特別講義 情報 3年2組 (75)	応用ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞII 情報ｼｽﾃﾑ 3年2組 (17)	確率統計II ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 2年 (82)	電子情報実験I 電子情報 2年2組 (49*)
	2限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	基礎ｾﾞﾐﾅｰﾙ 社会環境 1年 (14)	ITﾘﾃﾗｼｰ 社会環境 1年 (71)	情報工学特別講義 情報 3年1組 (79)	応用ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞII 情報ｼｽﾃﾑ 3年1組 (38)	ﾃﾞｰﾀ解析 ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 3年 (75)	
	3限	情報工学実験III 情報 3年 (149*)	基礎ｾﾞﾐﾅｰﾙ 社会環境 1年 (16)	ITﾘﾃﾗｼｰ 社会環境 1年 (88)	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀﾘﾃﾗｼｰ 情報 1年1組 (75)	ﾃﾞｰﾀｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ 情報 2年2組 (19)	ﾃﾞｰﾀ構造とｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ 情報ｼｽﾃﾑ 2年2組 (45)	情報工学実験III 情報 3年 (149*)
	4限		ITﾘﾃﾗｼｰ 社会環境 1年 (10)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎 電子情報 1年1組 (54)	ﾃﾞｰﾀｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ 情報 2年1組 (18)	ﾃﾞｰﾀ構造とｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ 情報ｼｽﾃﾑ 2年1組 (41)	
	5限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報ｼｽﾃﾑ工学演習I 大学院 (5)	モノづくり相談ｺｰﾅｰ 情報ｼｽﾃﾑ	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
金	1 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	IT ﾘﾃﾗｼｰ 知能機械 1 年 1 組 (47)	物理学Ⅰ 情報ｼｽﾃﾑ 1 年 1 組 (62)	人工知能ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ 情報 2 年 1 組 (65)	社会調査法 社会環境 2 年 (53)	電子情報実験Ⅰ 電子情報 2 年 1 組 (52*)
	2 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	IT ﾘﾃﾗｼｰ 知能機械 1 年 2 組 (56)	知能ﾛﾎﾞｯﾄ工学 情報ｼｽﾃﾑ 3 年 (66)	人工知能ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ 情報 2 年 2 組 (65)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	
	3 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	物理学Ⅰ 情報ｼｽﾃﾑ 1 年 2 組 (50)	ﾌﾚｯｼｭﾏﾝﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 情報ｼｽﾃﾑ 1 年 1 組 (50)	論理回路 情報ｼｽﾃﾑ 2 年 (124)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	4 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎 電子情報 1 年 2 組 (52)	ﾌﾚｯｼｭﾏﾝﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 情報ｼｽﾃﾑ 1 年 2 組 (63)	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 3 年 (50)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	5 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ科目補修 電子情報	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	モノづくり相談ｺｰﾅｰ 情報ｼｽﾃﾑ	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

【後期】

		B21PC室	B22PC室	B23PC室	B24PC室	B25PC室	B31PC室	B38PC室
月	1限	物理学実験 生命環境 3年 (8)	ｾﾞﾐﾅｰﾙI 社会環境 2年 (13)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	応用ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ 電子情報 2年 (97)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	2限		ｾﾞﾐﾅｰﾙII 社会環境 3年 (12)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	応用ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞI 情報ｼｽﾃﾑ 2年2組 (19)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎 電子情報 1年 (106)	ｾﾞﾐﾅｰﾙI 社会環境 2年 (5)
	3限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	JAVAﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞII 情報 2年2組 (70)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	CﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞII 情報ｼｽﾃﾑ 1年1組 (83)	防災情報学 社会環境 2年 (125)	ｾﾞﾐﾅｰﾙII 社会環境 3年 (9)
	4限	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎演習II 情報通信 1年 (34)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	JAVAﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞII 情報 2年1組 (58)	応用ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞI 情報ｼｽﾃﾑ 2年1組 (20)	CﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞII 情報ｼｽﾃﾑ 1年2組 (56)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ｾﾞﾐﾅｰﾙIII 社会環境 4年 (11)
	5限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ科目補修 電子情報	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC 室	B22PC 室	B23PC 室	B24PC 室	B25PC 室	B31PC 室	B38PC 室
火	1 限	ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ 社会環境 3 年 (36*)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｸﾞﾗﾌｨｯｸｽ 情報ｼｽﾃﾑ 3 年 1 組 (30)	HCI ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ 情報 3 年 2 組 (53)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	社会統計学 社会環境 1 年 (68)	情報物理実験 情報ｼｽﾃﾑ 1 年 (107*)
	2 限		ｾﾞﾐﾅｰﾙIII 社会環境 4 年 (13)	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｸﾞﾗﾌｨｯｸｽ 情報ｼｽﾃﾑ 3 年 2 組 (42)	HCI ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ 情報 3 年 1 組 (65)	統計学への誘い 情報ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 1 年 1 組 (56)	統計学への誘い 情報ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 1 年 2 組 (54)	
	3 限	情報ｼｽﾃﾑ工学実験 II 情報ｼｽﾃﾑ 2 年 1 組 (56*)	ｾﾞﾐﾅｰﾙIII 社会環境 4 年 (16)	画像処理工学 情報ｼｽﾃﾑ 3 年 (42)	電気基礎学実験 電気 2 年 1 組 (60)	ｿﾌﾄｳｪｱ工学 II 情報 3 年 2 組 (61)	ﾍﾞﾝﾁｬｰﾋﾞｼﾞﾈｽ論 ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 3 年 (30)	情報ｼｽﾃﾑ工学実験 I 情報ｼｽﾃﾑ 2 年 2 組 (48*)
	4 限		<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	物理学 II 情報ｼｽﾃﾑ 1 年 (11)		ｿﾌﾄｳｪｱ工学 II 情報 3 年 1 組 (61)	品質管理論 ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 2 年 (87)	
	5 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	初等統計学 電子情報 2 年 (32)	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎 電子情報 1 年 (14)	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6 限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC室	B22PC室	B23PC室	B24PC室	B25PC室	B31PC室	B38PC室
水	1限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	空間情報学II 社会環境 1年 (93)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	CﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞII 情報 1年2組 (82)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	2限	ｾﾞﾐﾅｰﾙI 社会環境 2年 (17)	ｾﾞﾐﾅｰﾙI 社会環境 2年 (15)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	CﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞII 情報 1年1組 (78)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	3限	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ型演習I/II 情報 2･3年 (17)	ｾﾞﾐﾅｰﾙII 社会環境 3年 (12)	生命環境化学ｾﾞﾐﾅｰﾙII 生命環境 3年 (90)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報ﾒﾃﾞｨｱとﾃｷｽﾄ処理 情報通信 2年 (93)	生命環境化学ｾﾞﾐﾅｰﾙII 生命環境 3年 (90*)
	4限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報技術資格I 情報ｼｽﾃﾑ 2年 (22)	情報技術資格I 情報 2年1組 (42)	ｲﾝﾀﾗｸﾃｨﾌﾞｺﾝﾃﾝﾂｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 3年 (50)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	5限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報技術資格I 情報 2年2組 (22)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC室	B22PC室	B23PC室	B24PC室	B25PC室	B31PC室	B38PC室
木	1限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	人工知能 情報ｼｽﾃﾑ 3年 (19)	ﾒｶﾄﾛﾆｸｽⅠ 電気 2年2組 (41)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報ｾｷｭﾘﾃｨ 情報 3年2組 (34)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	2限	ｿﾌﾄｳｪｱ工学演習 大学院 (5)	基礎ｾﾞﾐﾅｰﾙ 社会環境 1年 (14)	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰ言語 生命環境 2年2組 (37)	ﾒｶﾄﾛﾆｸｽⅠ 電気 2年1組 (44)	ﾃﾞｼﾞﾀﾙ制御工学 情報ｼｽﾃﾑ 3年 (34)	情報ｾｷｭﾘﾃｨ 情報 3年1組 (55)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	3限	情報工学実験Ⅳ 情報 3年 (152*)	基礎ｾﾞﾐﾅｰﾙ 社会環境 1年 (16)	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰ言語 生命環境 2年1組 (50)	情報ﾈｯﾄﾜｰｸｼｽﾃﾑ 情報ｼｽﾃﾑ 2年2組 (49)	確率統計 情報ｼｽﾃﾑ 2年1組 (56)	電気基礎学実験 電気 2年2組 (52)	情報工学実験Ⅳ 情報 3年 (152*)
	4限		<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報ﾈｯﾄﾜｰｸｼｽﾃﾑ 情報ｼｽﾃﾑ 2年1組 (46)	確率統計 情報ｼｽﾃﾑ 2年2組 (49)		
	5限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報ｼｽﾃﾑ工学演習Ⅱ 大学院 (2)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	6限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

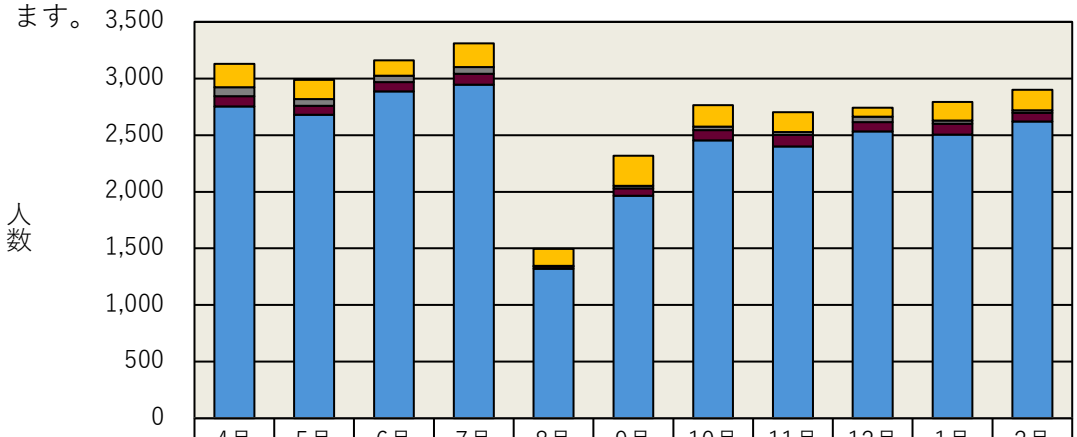
(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

		B21PC室	B22PC室	B23PC室	B24PC室	B25PC室	B31PC室	B38PC室
金	1限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎Ⅱ 情報通信 1年1組 (49)	ﾃﾞｰﾀ構造とｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ 情報 2年1組 (78)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	情報処理Ⅱ ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 2年 (98)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	2限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	電子情報ｼｽﾃﾑ特論Ⅱ 大学院 (8)	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ基礎Ⅱ 情報通信 1年2組 (51)	ﾃﾞｰﾀ構造とｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ 情報 2年2組 (83)	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ 情報ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 1年1組 (50)	情報ｼｽﾃﾑ工学概論 情報ｼｽﾃﾑ 2年 (102)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	3限	統計解析 生命環境 2年2組 (24)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ入門 情報ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 1年 (116)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>
	4限	統計解析 生命環境 2年1組 (22)	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	経営ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 3年 (79)	ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ 情報ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 1年2組 (52)	ｳｪﾌﾞﾃﾞｻﾞｲﾝ ｼｽﾃﾑﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 2年 (24)	情報技術資格Ⅰ 情報ｼｽﾃﾑ 2年 (22)	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ学習相談ｺｰﾅｰ 情報通信
	5限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	
	6限	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>	資格取得講座	資格取得講座	<ｵｰﾌﾟﾝ利用>

(　)内は履修者人数を表示　(※)はゼミまたはグループの少人数で使用

3）PC 室（B21・B22・B23・B24・B25・B31・B38・IT コモンズ）利用状況

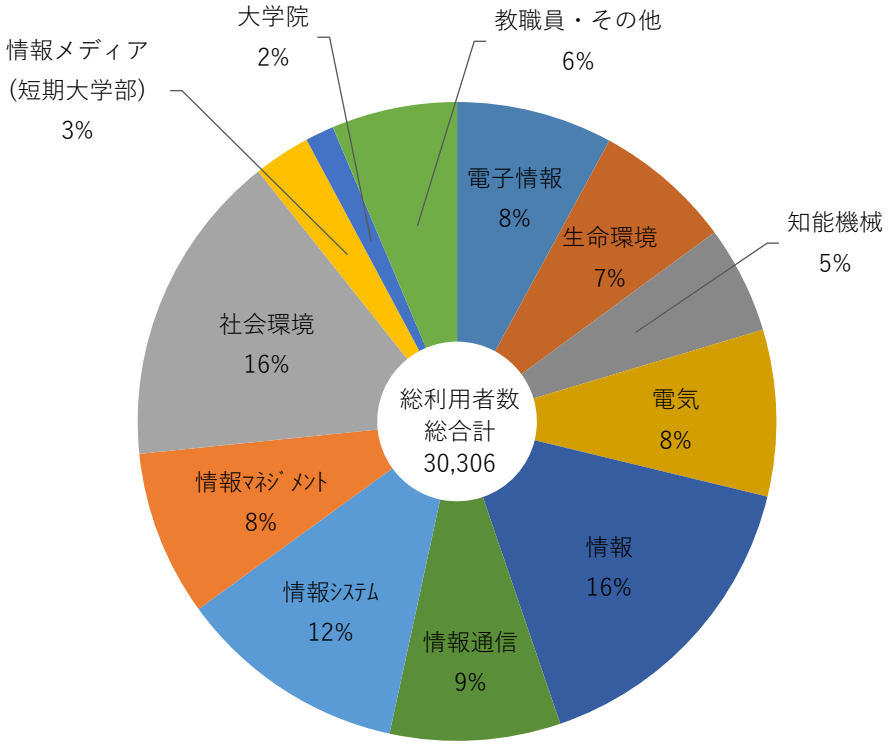
① PC 室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）実数を月別に集計しています。



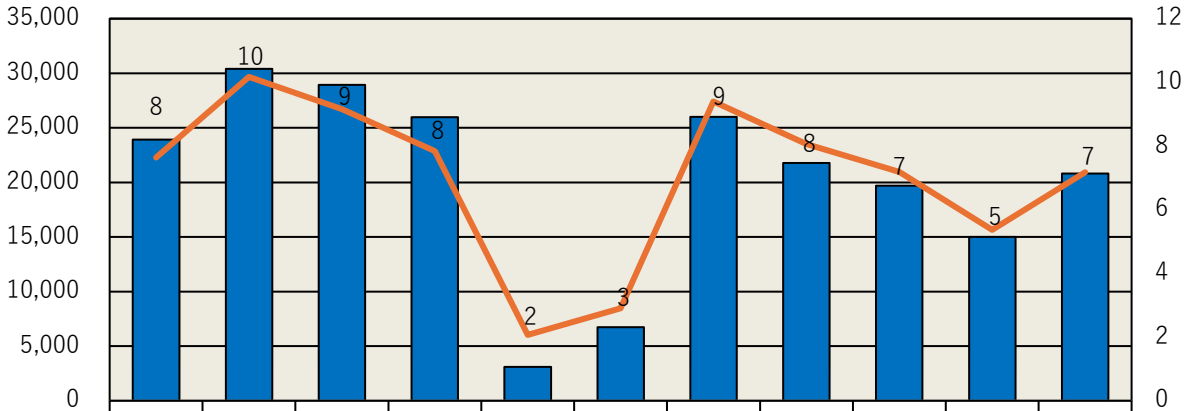
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
利用者実数合計(月別)	3,129	2,988	3,161	3,310	1,495	2,318	2,765	2,703	2,742	2,794	2,901
教職員・その他合計	205	170	137	210	149	266	189	175	80	166	181
大学院合計	80	59	57	58	7	21	32	26	47	28	24
短期大学部合計	90	79	80	96	20	66	91	101	81	95	75
学部合計	2,754	2,680	2,887	2,946	1,319	1,965	2,453	2,401	2,534	2,505	2,621

※3 月は PC 室システムリプレースに伴う閉館のため利用統計から除外

② PC 室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の割合を集計しています。



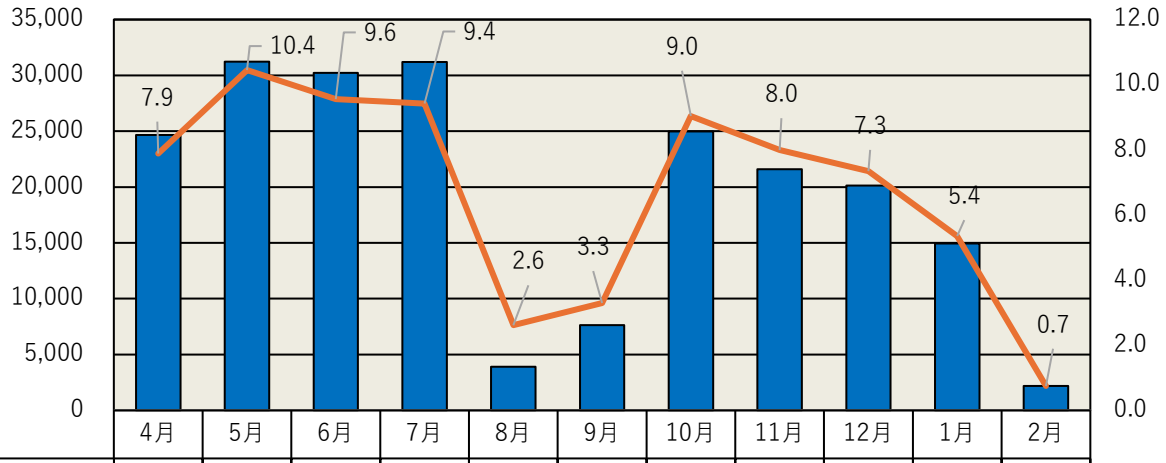
③ PC 室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の総ログイン回数、１人あたりの平均ログイン回数を月別に集計しています。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
利用者実数合計(月別)	3,129	2,988	3,161	3,310	1,495	2,318	2,765	2,703	2,742	2,794	2,901
総ログイン回数	23,917	30,392	28,933	25,963	3,093	6,735	25,989	21,787	19,710	14,999	20,808
平均ログイン回数	8	10	9	8	2	3	9	8	7	5	7
利用ログイン総数（総合計）	222,326										

※3 月は PC 室システムリプレースに伴う閉館のため利用統計から除外

④ PC 室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の総利用時間と、１人当たりの平均利用時間を月別に集計しています。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
利用者実数合計(月別)	3,129	2,988	3,161	3,310	1,495	2,318	2,765	2,703	2,742	2,794	2,901
利用時間総数(時間)	24,674	31,217	30,209	31,184	3,908	7,643	24,989	21,598	20,140	14,953	2,173
1人当たりの平均利用時間(時間)	7.9	10.4	9.6	9.4	2.6	3.3	9.0	8.0	7.3	5.4	0.7
利用時間総数（総合計）	212,688										

※3 月は PC 室システムリプレースに伴う閉館のため利用統計から除外

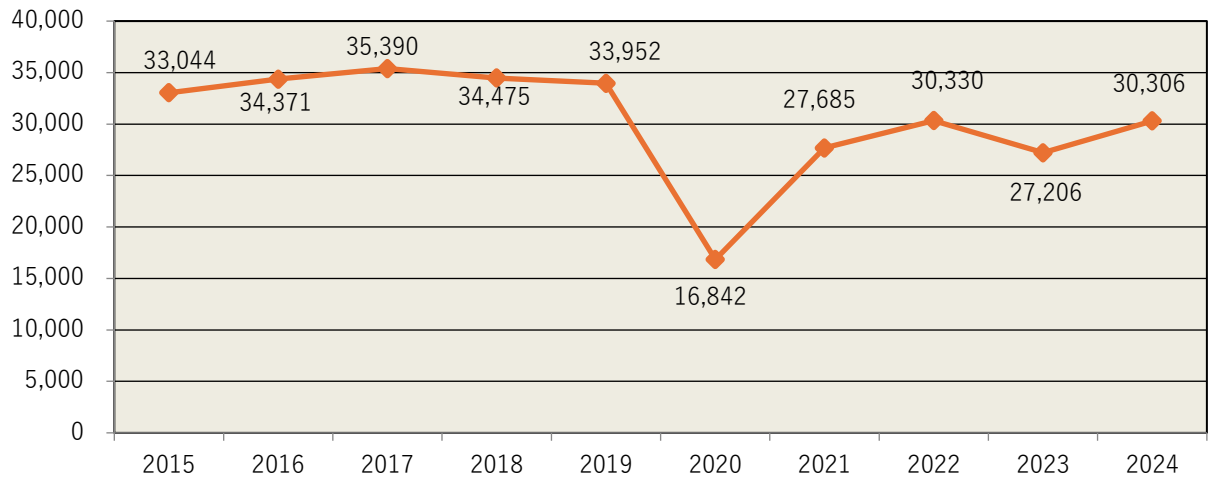
⑤ 情報基盤センター PC 室　年間利用者数・ログイン回数の年度別推移（過去 10 年）

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
年間利用者数（各月実数の延数）	33,044	34,371	35,390	34,475	33,952	16,842	27,685	30,330	27,206	30,306
総ログイン回数（利用者延数に相当）	414,000	371,624	399,088	330,996	324,720	85,172	217,943	262,005	206,706	222,326
年間利用者数前年比	98.3%	104.0%	103.0%	97.4%	98.5%	49.6%	164.4%	109.6%	89.7%	111.4%
ログイン数前年比	98.3%	89.8%	107.4%	82.9%	98.1%	26.2%	255.9%	120.2%	78.9%	107.6%

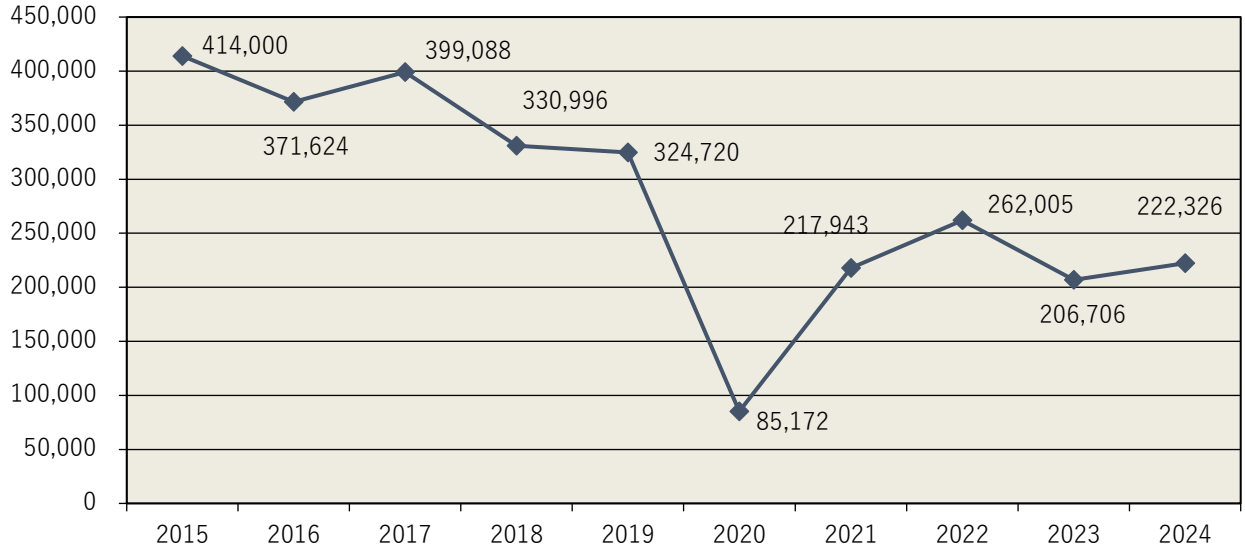
※2018 年度は、PC 室の設備更新に伴う閉鎖期間を有したため利用者減少。

※2020 年度は、コロナ禍による非常事態宣言時の入構制限及び遠隔授業により、PC 室利用が大幅に減少。

年間利用者数の推移（各月実数の延数）



総ログイン回数延数の推移



4）高度情報化 PC（ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾗﾎﾞ・ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾌﾞｰｽ・IT ｺﾓﾝｽﾞ）利用状況

内　訳	箇　所	設置数	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者実数	クリエイティブ・ラボ	19	147	168	170	200	40	47
	クリエイティブ・ブース	18	156	224	191	232	44	68
	3F 学修スペース	11	215	282	276	305	21	46
利用者延数	クリエイティブ・ラボ		270	381	362	453	51	69
	クリエイティブ・ブース		276	550	446	557	62	126
	3F 学修スペース		314	516	470	534	24	51
利用延時間	クリエイティブ・ラボ		210	330	353	454	64	65
	クリエイティブ・ブース		342	795	694	872	116	158
	3F 学修スペース		123	281	243	356	65	86
平均利用回数/人	クリエイティブ・ラボ		1.8	2.3	2.1	2.3	1.3	1.5
	クリエイティブ・ブース		1.8	2.5	2.3	2.4	1.4	1.9
	3F 学修スペース		1.5	1.8	1.7	1.8	1.1	1.1
平均利用時間(h)/人	クリエイティブ・ラボ		1.4	2.0	2.1	2.3	1.6	1.4
	クリエイティブ・ブース		2.2	3.5	3.6	3.8	2.6	2.3
	3F 学修スペース		0.6	1.0	0.9	1.2	3.1	1.9
合計（利用者延数）			1,140	860	1,447	1,278	1,544	137

内　訳	箇　所	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
利用者実数	クリエイティブ・ラボ	155	144	140	142	23	-		125
	クリエイティブ・ブース	158	177	144	166	44	-		146
	3F 学修スペース	190	201	166	196	30	-		175
利用者延数	クリエイティブ・ラボ	482	403	330	333	36	-	3,170	288
	クリエイティブ・ブース	445	471	351	358	64	-	3,706	337
	3F 学修スペース	315	325	254	274	36	-	3,113	283
利用延時間	クリエイティブ・ラボ	593	485	429	404	44	-	3,431	312
	クリエイティブ・ブース	622	684	503	573	111	-	5,470	497
	3F 学修スペース	158	202	120	170	18	-	1,822	166
平均利用回数/人	クリエイティブ・ラボ	3.1	2.8	2.4	2.3	1.6	-		2.1
	クリエイティブ・ブース	2.8	2.7	2.4	2.2	1.5	-		2.2
	3F 学修スペース	1.7	1.6	1.5	1.4	1.2	-		1.5
平均利用時間(h)/人	クリエイティブ・ラボ	3.8	3.4	3.1	2.8	1.9	-		2.3
	クリエイティブ・ブース	3.9	3.9	3.5	3.5	2.5	-		3.2
	3F 学修スペース	0.8	1.0	0.7	0.9	0.6	-		1.1
合計（利用者延数）		1,242	1,199	935	965	136	-	9,989	908

※3 月は PC 室システムリプレースに伴う閉館のため利用統計から除外

高度情報化 PC（ペンタブ併設）		
CPU	Intel Xeon E3-1231 v3（3.4GHz/8MB）	
メモリ	8GB DDR-3	
HDD	256GB SSD	
グラフィックス	NVIDIA Quadro K2200 4GB	
ドライブ	スーパーマルチドライブ	
マウス	光学式レーザースクロールマウス	
キーボード	日本語 109A キーボード	
ディスプレイ	27 インチ液晶ペンタブレット Wacom Cintiq 27QHD（2560x1440） Adobe RGB カバー率 97%	
周辺機器	プロペン、ExpressKey Remote ※上記機器は貸出となります。	
用途	ペンタブレットとプロペンを生かしたアートやデザイン及び映像に関わる創作活動	

高度情報化 PC（大型液晶併設）		
CPU	Intel Corei7-4790（3.6GHz/8MB）	
メモリ	8GB DDR-3	
HDD	256GB SSD	
グラフィックス	AMD Radeon HD8490 1GB	
ドライブ	スーパーマルチドライブ	
マウス	光学式レーザースクロールマウス	
キーボード	日本語 109A キーボード	
ディスプレイ	34 インチ液晶 21:9 （2560x1080）	
用途	大型液晶の利点を生かし複数ウィンドウで効率的作業が必要な創作活動	

2．無線 LAN 設置状況

学内 172 カ所に学内無線 LAN エリアを設置。
個人所有ノートパソコンをはじめ、iPhone、iPad、Android なども高速な学内ネットワークに簡単に接続する事が可能です。
また、便利なローミング機能により学内共有スペース間では、移動先でも接続が維持されます。全ての学内無線 LAN エリアで、独自のゲスト用無線 LAN と eduroam（国際的な教育・研究機関用向けの無線 LAN ローミング基盤）が使用可能となっており、本学で行われる学会やイベントの参加者向けに開放されています。

本学では、多数のアクセスポイントを ProCurve 無線 LAN コントローラによって、効率的な集中管理を行い、同時に可視化ツール AirWave を採用し、利用状況や機器の状況も迅速に把握できるようになり、キャンパス全域にわたって安定した無線環境が整備しています。
また、学会や各種イベントの来場者向けのゲスト用無線 LAN についても、利便性とセキュリティ性のバランス改善を実施しています。

無線 LAN 設置箇所（2025 年 4 月 18 日現在）
学内の以下の箇所において、無線 LAN を運用しています

本部棟	1 階	社会連携センター
	2 階	本部棟 2F
	3 階	本部棟 3F
	3 階	第二会議室
	3 階	図書館
	4 階	図書館
	5 階	図書館
	7 階	インキュベーションスタジオ 3
	8 階	DX スタジオ
	9 階	講堂
FIT アリーナ	地下 1 階	トレーニングルーム，小体育館
	1 階	ステージ・フロアー
	3 階	客席
FIT ホール	1 階	MT ルーム 1 ,MT ルーム 2
	2 階	ロビー
	3 階	ロビー
	3 階	ホール
	4 階	ホール
A 棟	1 階	学生ホール
	1 階	A11,A12,A13,A14,A15 教室
	2 階	ラーニングコーナー
	2 階	A21,A22, A23,A24,A25,A26,A27,A28 教室
	2 階	実験室 1,2,3
	2 階	演習室 A,B,C,D,E,F
	3 階	ラーニングコーナー
	3 階	A31,A32,A33,A34,A35,A36,A37
	3 階	院生共用研究室，大学院講義室,ゼミ室前
	4 階	A41,A42, A43,A44,A45
	4 階	CAE 教室,実験室 1･2･3,4A 演習室
	4 階	ラーニングコーナー
	5 階	オープンスペース
	6 階	オープンスペース
	7 階	オープンスペース
	7 階	大学院講義室
B 棟	地下 1 階	C 棟側廊下,学生ホール
	1 階	レストラン-オアシス,FIT-CAFÉ，学生ラウンジ
	2 階	IT コモンズ
	2 階	B21, B22, B23, B24, B25PC 室
	3 階	B31, B38PC 室,B32,B33, B34,B35,B36,B37 教室

B 棟	4 階	B41,B44,B45,B48 教室（短期大学部）
	4 階	ミニギャラリー,CG デジタルスタジオ（短期大学部）
	5 階	ミニギャラリー（短期大学部）
	6 階	ラーニングコーナー
	6 階	情報システム創成実験室,プロジェクト室,B61 教室,インキュベーションスタジオ,食品農医薬品研究センター
	7 階	ラーニングコーナー
	8 階	ラーニングコーナー,実験室 3,学科事務室前廊下
C 棟	地下 1 階	地下ホール
	1 階	学生ホール
	2 階	オープンスペース
	2 階	C21,C22,C23 教室
	3 階	オープンスペース
	3 階	C31,C32, C33, C34 教室,
	3 階	C3A 大学院講義室,C3B 大学院講義室
	4 階	C41, C43 教室,オープンスペース
	4 階	C46-1 教室
	6 階	オープンスペース
	7 階	エレベーター前
	8 階	廊下
D 棟	1 階	工作センター,知能機械実験室
	2 階	D21, D22, D23, D24,D25 教室,CAE 室
	3 階	ラーニングコーナー
	3 階	D31, D32, D33, D34,D35,D36,D37 教室
	4 階	レディースルーム
	5 階	ラーニングコーナー
	5 階	大学院講義室
E 棟	1 階	リサーチコモンズ
	1 階	オープンラボ
	2 階	学生サービスセンター
	2 階	エントランス
	3 階	Cultivation Site
	3 階	Cultivation Site R1,R2,R3
	3 階	エントランス
	3 階	セミナー室
F 棟	1 階	F 棟 1 階
	2 階	F 棟 2 階
α 棟	1 階	モノづくりセンター
	2 階	Global Student Lounge
	3 階	ラーニングスペース
	4 階	多目的ホール

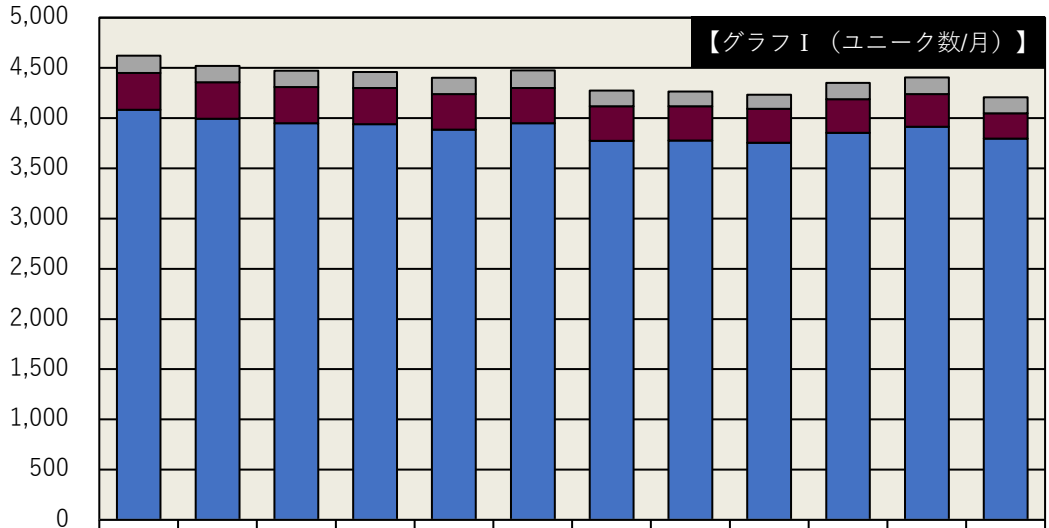
屋　外	α棟前～守衛室前、池周辺
	FIT アリーナ 1 階、エントランス周辺
	B 棟 1 階 OASIS～緑地周辺
	C 棟 3 階～B 棟 2 階連絡口（屋上庭園）
	C 棟 1 階入口～池周辺
	C 棟裏、緑地広場周辺
	新門～城東高校校舎横、ウォータガーデン付近
	クラブハウス
総設置数（総設置台数）	172 ヶ所（216 台）

3. myFIT（学修支援システム）利用状況

myFIT（学修支援システム）とは、在学生向けに各種学生情報を包括し、ウェブページにて提供する場への入口です。個人ユーザーＩＤとパスワードでログインすると、教務課、学生課、就職課など事務局からの各種お知らせ情報や、所属学科・専攻の休講情報・補講情報・教室変更などを確認することができます。また、情報基盤センターが提供する ICT サービスの入口にもなっています。
2019 年 12 月のバージョンアップでは、従来の掲示・お知らせが中心であったものから、教育・学修を中心としたポータルに進化するとともに、画面・操作性も刷新されユーザビリティが向上されました。
また、2021 年 2 月より、myFIT 学生用スマートフォンアプリが利用可能となり、掲示情報やお知らせの新着は、プッシュ通知とバッジ（アプリアイコンに未読数を表示）で通知され、確認し易くなりました。

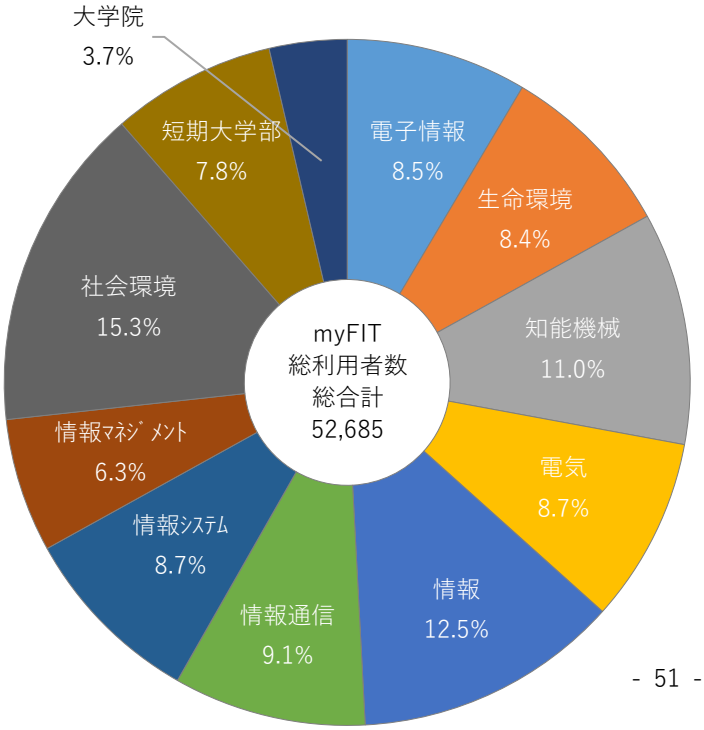
1）myFIT 利用人数

① myFIT の利用者（学部、短期大学部、大学院）実数（ユニーク数／月）を集計しています。

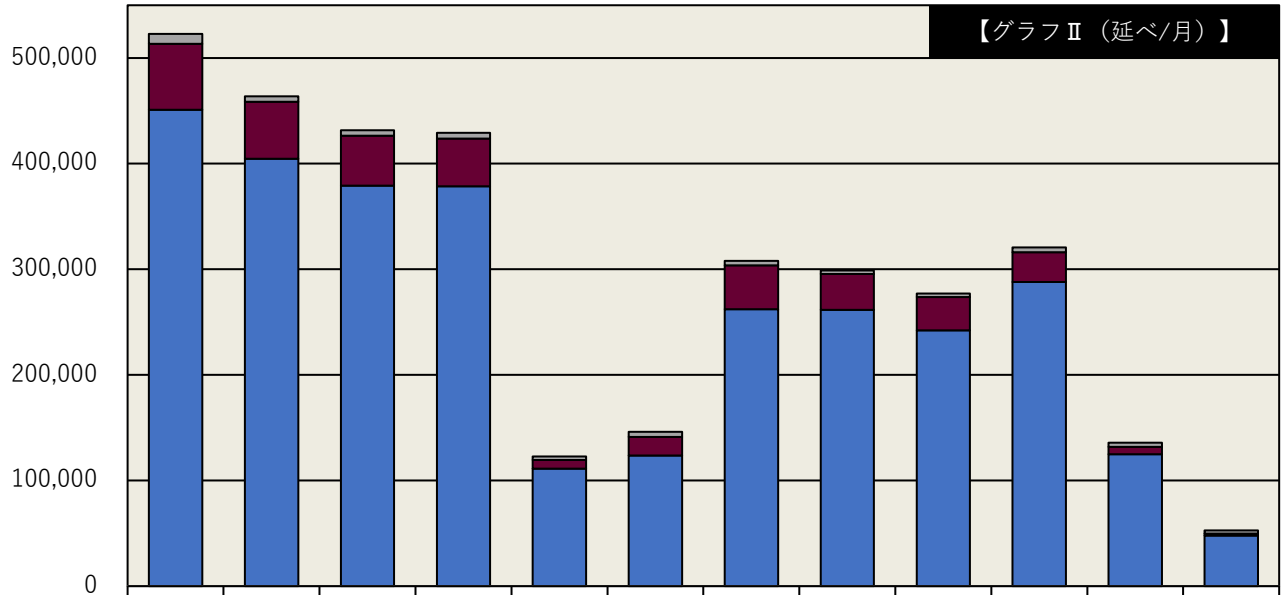


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
myFIT 利用者数実数(月別)	4,623	4,520	4,473	4,460	4,401	4,474	4,274	4,266	4,234	4,349	4,404	4,207
■大学院	174	162	163	162	161	175	157	147	143	160	164	160
■短期大学部	367	363	361	360	355	350	343	341	336	335	326	251
■学部	4,082	3,995	3,949	3,938	3,885	3,949	3,774	3,778	3,755	3,854	3,914	3,796

② 【グラフⅠ】の myFIT 利用者数合計の利用者（学部、短期大学部、大学院）別の割合を集計しています。

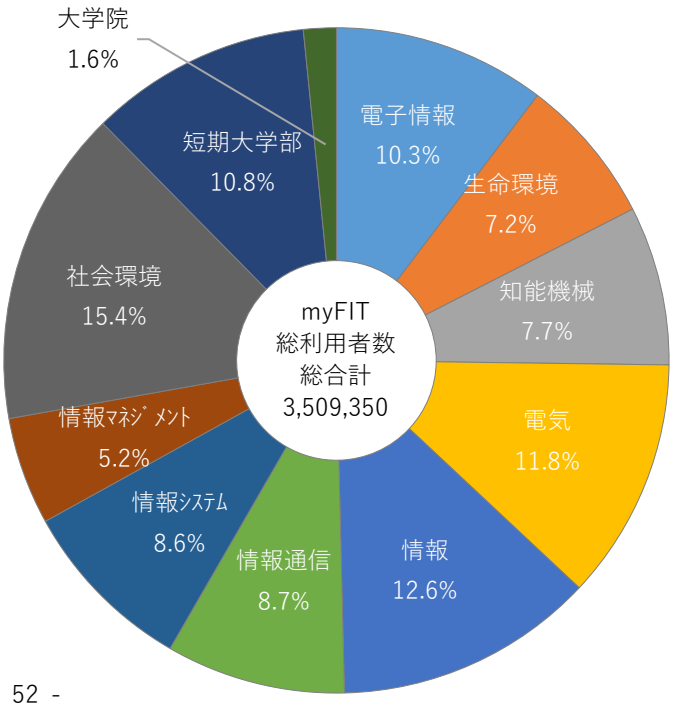


③ myFIT の利用者（学部、短期大学部、大学院）の総利用者数（延べ）を集計しています。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
myFIT 利用者延数(月別)	522,843	463,805	431,656	429,161	122,790	146,151	307,991	298,841	276,938	320,557	135,800	52,818
大学院	9,286	5,253	5,042	5,562	3,301	5,001	4,405	3,202	3,183	4,295	4,074	3,217
短期大学部	62,597	53,805	47,401	45,162	8,311	17,479	41,490	34,083	31,586	28,210	6,990	1,653
学部	450,961	404,748	379,214	378,437	111,179	123,672	262,097	261,557	242,170	288,052	124,737	47,949

④ 【グラフⅡ】の myFIT の利用者数合計の利用者（学部、短期大学部、大学院）別の割合を集計しています。



2）myFIT を活用した授業

情報基盤センターでは、新型コロナウイルス対策チームの下、「学生の学修機会を担保」と「教育の質保証」に資するため、遠隔授業（オンデマンド型及びライブ型）への対応を重点的に行い、多くの遠隔授業で myFIT クラスプロファイル機能が活用されました。遠隔授業から対面授業へ移行された現在でも、引き続き myFIT クラスプロファイル機能が活用されています。

	2024 年度開講授業数	myFIT クラスプロファイル利用授業数
学部	1498	904（60.3%）
大学院	338	73（21.6%）
短期大学部	266	162（60.9%）

3）myFIT スマホアプリ

myFIT 学生用スマートフォンアプリは、休講・補講・教室変更などの授業に関するお知らせや、事務局からの各種お知らせを、スマートフォンのプッシュ通知機能で受け取ることができるスマホアプリです。その他、授業時間割や出欠状況、シラバス等を確認することができ、myFIT をより簡単・便利に利用できます。2021 年 2 月より利用開始となりました。

	myFIT スマホアプリインストール数
学部	4001
大学院	147
短期大学部	266

情報基盤センター業務

1．業務戦略

情報基盤センターでは、経営理念である「For all the students～すべての学生生徒のために」および本学マスタープラン（中期経営計画）を念頭に、業務戦略にもとづいた活動を行っています。

情報基盤センターの業務戦略

情報基盤センターの業務戦略

経営理念「*For all the students～すべての学生生徒のために*」を念頭に、本学マスタープランの目標達成において高度情報化の将来像を想像し、必要な情報環境整備とその利活用の支援によって貢献を果たします。

1. 3つの改善を継続

・学生満足度の改善
・情報サービスの改善
・情報基盤の改善

2. IRKとSDを中核とした業務基盤による運営強化

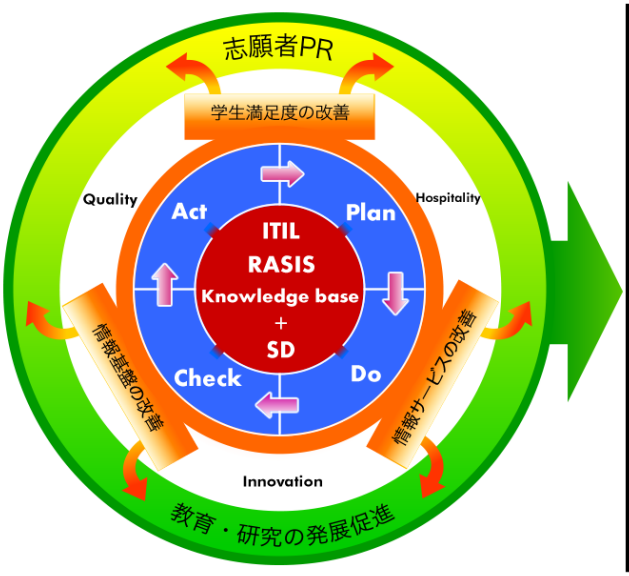
・**ITIL**（**Information Technology Infrastructure Library**）
・**RASIS**（**Reliability, Availability, Serviceability, Integrity, Security**）
・**Knowledge base**（業務記録データベースの活用）
・**SD**（情報技術と情報サービスのエキスパート育成）

3. 将来を見据えたプランニングとPDCAの徹底

・高度情報化の将来像とICTライフサイクルを見据えたプランニング
・PDCA徹底によるプロセス・品質・成果の継続的改善

4. 信頼される組織を目指す

・**Quality**　：丁寧な仕事
・**Hospitality**　：思いやりと傾聴する精神
・**Innovation**　：新たな価値の創造



本学マスタープランの目標達成に貢献

【ITIL】
- コンピュータシステムの運用・管理業務の国際的ガイドラインです。
- サービス利用者をサポートする「サービスサポート」と、サービスを高い投資効率で長期的に改善する「サービスデリバリー」の二つに分けて考えられています。
- 情報サービスの改善にはその評価が欠かせないため、ITIL 概念を参考にしています。

【RASIS】
- コンピュータシステムが期待された機能・性能を安定して発揮できるか否かを検証する評価項目です。
- **R**eliability(信頼性)、**A**vailability(可用性)、**S**erviceability(保守性)、**I**ntegrity(保全性・完全性)、**S**ecurity(機密性)の各頭文字で表しています。
- 情報基盤の安定化と改善に必要な評価項目です。

【Knowledge base】
- ナレッジマネジメントのための知識データベースです。
- 各担当者の作業をブラックボックス化せず、問題解決、ヘルプデスクの応対内容、システム設定、各種業務記録をデータベースに保存し、情報共有と改善に必要な課題抽出および作業の「見える化」に役立てます。
- SD（スタッフデベロップメント）の観点からも有効なツールです。

2．施設見学

福岡工業大学では高等学校を主とした学校見学を受け入れています。情報基盤センターでは、本学が誇る西日本有数の ICT（Information and Communication Technology）環境、学内総合情報ネットワークシステム－FITNeS や情報基盤センター教育システムについて施設見学を実施しています。

情報基盤センター施設見学

	見学日	団体名・学校名	人数
1	5 月 14 日	北九州市立高校	90
2	5 月 22 日	福岡県立北九州高校	6
3	5 月 23 日	福岡県立光陵高校	28
4	6 月 4 日	佐賀工業高校	8
5	6 月 5 日	佐賀県立白石高校	40
6	6 月 6 日	つくば開成福岡高校	40
7	6 月 11 日	田川高校	80
8	6 月 18 日	東鷹高校	35
9	6 月 19 日	青葉中学校	50
10	6 月 20 日	柏陵高校 PTA	40
11	7 月 1 日	明豊高校 PTA	15
12	7 月 2 日	佐賀県立神埼高校	17
13	7 月 2 日	中村学園三陽高等学校	120
14	7 月 3 日	古賀中学校	40
15	7 月 4 日	中間高等学校	40
16	7 月 8 日	田川高等学校	155
17	7 月 10 日	唐津西高等学校 PTA	30
18	7 月 18 日	宮崎商業高等学校 PTA	10
19	7 月 23 日	直方高等学校	20
20	7 月 31 日	折尾高等学校	80
21	8 月 2 日	八幡中央高等学校	40
22	9 月 4 日	古賀北中学校	40
23	9 月 5 日	新宮東中学校	150
24	9 月 18 日	横手中学校	20
25	9 月 25 日	佐賀東高校	30

	見学日	団体名・学校名	人数
26	9 月 25 日	九州産業大学付属九州産業高校	5
27	10 月 29 日	北筑高校	240
28	11 月 6 日	城東高校 PTA	50
29	11 月 15 日	大分県立日田林工高校 PTA	25
30	11 月 20 日	佐賀県立有田工業高校	40
31	11 月 22 日	福岡県立三池工業高校 PTA	40
32	12 月 9 日	立花高校	10
33	12 月 18 日	福岡県立朝倉高校	240
34	3 月 10 日	博多工業高校	40
計（名）			1914

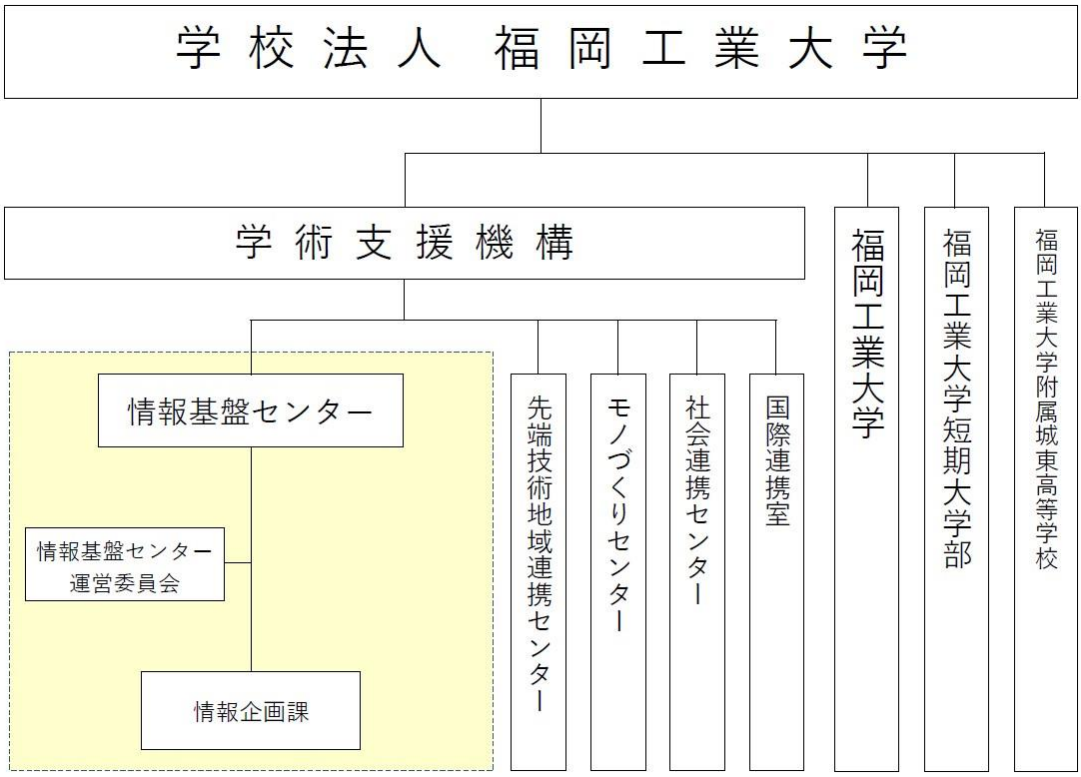
職場体験			
1	9 月 4 日・5 日	和白ケ丘中学校	8
2	9 月 19 日・20 日	新宮中学校	15
計（名）			23

その他

1．情報基盤センター運営組織

システムの管理業務全般は、情報基盤センターが行っています。2025年３月現在では、情報基盤センター長１名、学術支援機構 機構長付部長1 名、学術支援機構 機構長付担当部長 兼 情報基盤センター情報企画課課長 1 名および教育系基盤システム・学内ネットワークシステム・学内サポート担当４名（うち課長補佐級１名、係員級１名）、事務システム担当 2 名（うち係長級 1 名）の技術員が配属され、教育・研究・事務システム設備の管理・運用から、FITNeS（学内ネットワーク）の管理・運用といった日常の管理業務までを遂行しています。

1）情報基盤センター組織図



2）情報基盤センタースタッフ　※2025 年 3 月現在

・センター長１名
・学術支援機構 機構長付部長１名
・学術支援機構 機構長付担当部長 兼 情報基盤センター　情報企画課 課長１名
・課長補佐級１名
・係長級１名
・係員級１名
・特定職員3 名
　計９名

福岡工業大学

情報基盤センター　Annual Report

2024 年度版（令和 6 年度）

発　行　日　2025 年 4 月

編　　集　福岡工業大学　情報基盤センター

お 問 合 わ せ　〒811-0295　福岡市東区和白東 3-30-1

TEL:092-606-0692　FAX:092-605-1010